

平成29年度うきは市教育センター研究報告会

平成29年度うきは市教育センター研究報告会が終わりました。

報告会では、3つの分科会に分かれ、12名の研究員により様々な教科、領域での報告が行われました。

どの研究報告も新学習指導要領を考慮した内容で、活発な意見交換も行われました。

<全体会>



【多くの参加者であふれる全体会場】

<分科会>

〔A分科会〕

A分科会では、課題研究として、小学校は平成30年度、中学校は31年度から完全実施される「特別の教科 道徳」を研究報告と学級の様々な課題を自分たちで解決するための学級会活動を中心とした特別活動の研究報告が行われました。



【A分科会の様子】



【B分科会の様子】

〔B分科会〕

B分科会では、見方・考え方を働かせ、運動を楽しむ子どもを育てる体育科、「なぜ？」の疑問を持ち、自分なりに文章や筆者を評価しながら読む国語科、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の三つの視点からの特別活動の報告がありました。



【C分科会の様子】

〔C分科会〕

C分科会では、本年度うきは市が全小学校に導入したタブレットを活用した算数科と特別支援教育、学級活動の事前の活動に焦点をあて、話し合いの視点を焦点化する報告がなされました。

<協議>

報告後の協議では、参加者からたくさんの質問や意見が出され、活発な意見交換を行うことができました。

また、参加者から、大変参考になったとの意見も出されました。



【参加者からの質問や意見】

<指導・助言>

協議の後、指導された先生方から、それぞれの研究の意義について説明があり、研究を重ねてきた先生や参加した先生方に今後取り組んでいただきたい内容等の指導・助言がありました。研究員はもちろん参加者も、熱心に聴いたり、メモをとったりする姿がありました。



【指導者からの的確な指導・助言】

<講評>

講評では、福岡県教育庁北地区後教育事務所の早野主幹指導から、「どの報告も、新学習指導要領の指導内容に沿った発表で、本年度からでも、是非どの学校も実践してほしいものばかりでした」と、お褒めと励ましの言葉をいただくことができました。



【主幹指導主事の講評】

<修了証授与>

研究報告会の最後に、一年間研究に励んできた研究員に対して、教育長から修了証が授与されました。

研究員は、緊張の中にもほっとしたものを感じているようでした。



【修了証授与】

平成29年度のうきは市教育センター研究報告会は、盛会のうちに終わることができました。研究員の先生方、ご指導いただいた多くの皆様にご挨拶申し上げます。

うきは市教育センターの役割として、本年度の研究内容を各学校にひろめると共に、次年度の研究につながるようにしていく必要があると感じました。